



開成物成務

平成31年 2月 1日(金)発行

校長 津田 将美

すてきさんの心を つなぐ

1月22日(火)に、幼稚園、保育園、小学校の交流会がありました。

3学期が始まるとすぐに、1年生は一生懸命、相談や準備を積み重ねてきました。私も何度か参加させてもらったのですが、1年生の顔はもう、その時からおにいさん、おねえさん、そのものでした。

「幼稚園の子はさ、投げるのが苦手な子がいるから、前の方からも投げさせてあげようよ。」そんなやさしい案が出たのは、ボーリングチームでした。

「うん、それがいいね。」

さっそく投げる場所を2か所設定し、それぞれの場所からボールを投げて確かめました。実際に園児になったつもりで、やさしく投げたり、ふつうに投げたりしています。何度かやって、やはり投げる場所は2か所がいいということになりました。そして、場作りに取りかかっていると、更にこんな案が出されました。

「得意な子もいるからさ、もう1本後ろに場所を作るといいんじゃない？」

「・・・」

子どもたちは、もう作業に入っているので聞こえないで準備を進めている子も多くいました。その様子に気づいたある子が、友だちに声をかけました。

「ねえ、聞いて。意見があるみたいだよ。」

その声にみんなが気付き、先ほどの案を検討し始めました。

「得意な子は、もっと後ろから投げたいと思うよ。」

「じゃあ、どのへん？」

「できるかな…。投げてみようか。」

そんな会話をし、実際に投げてみることを繰り返しながら、3本目の投げる場所を設定する案が採用されました。



自分たちより年下の子への配慮をする学習は、とても大切です。そんな中でうまくできない子への配慮に気づいていくことは、この学習の醍醐味でもあります。今回更に、「得意な子」への気付きが出てきたことは、新鮮な驚きでした。1年生でもこんなふうに考えられるんだなあ、とうれしくなりました。そして多様な意見に寄り添い、園児たちのためにより良いやり方を考え実行に移していく1年生を頼もしく思いました。

本番当日には、開成幼稚園、酒田保育園の園児のみなさんが、たくさん開成小学校に来てくれて、1年生と楽しく交流をしました。それぞれのチームがそれぞれの工夫をこらし、園児たちのために一生懸命がんばりながら、自分たちも楽しんでいました。園児たちに来てもらうことで、1年生の大きな成長につながる行事であり、貴重な体験をすることができました。

学校だより(16号)で紹介した2年生とのあそびランドの経験が、ここで大いに生かされました。そして来年度は2年生として、1年生に伝えます。そして1年生は、園児たちに…。

こうした一連の学習の中で、開成小学校の「すてきさんの心」はつながっていきます。

1月31日：学校公開日ありがとうございました

昨日は、学校公開に多くの方にご来校いただき、本当にありがとうございました。インフルエンザの流行で実施が心配されましたが、何とか増加傾向も収まり、実施をすることができました。

待ち望んでいた雨も、まさかの学校公開日になってきました。グラウンドにはちょうどいいお湿りとなり、いい具合にお昼にはあがり、ながなわ集会も絶好のコンディションで行うことができました。その他、外部講師をお招きしての授業もあり、盛りだくさんの内容でしたが、何よりもふだん通りの様子をご参観いただけたことが、よかったと思います。何かお気づきの点等ございましたら、学校の方にご連絡いただけるとうれしいです。

今後とも、学校の教育活動に対するご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

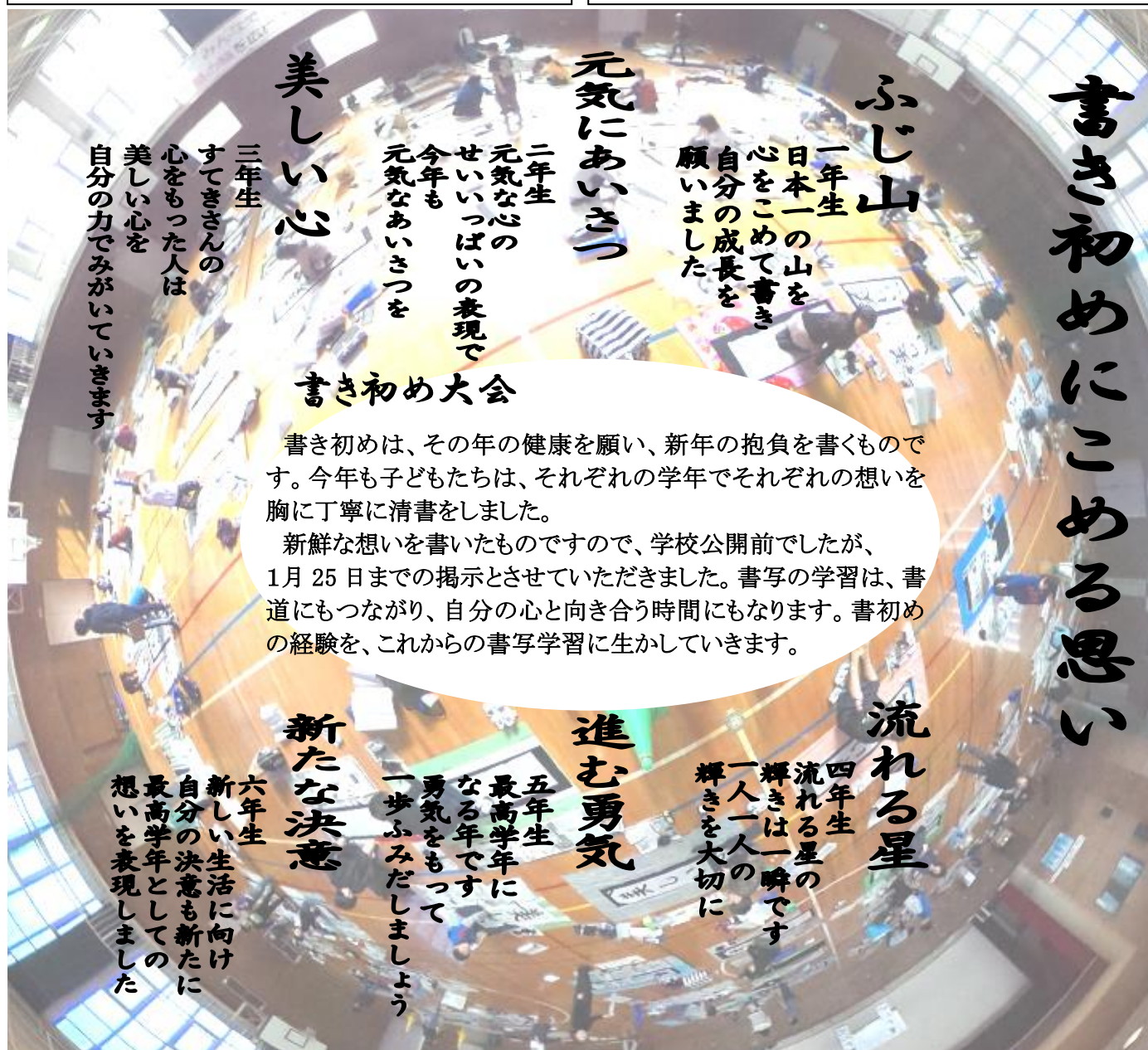
ながなわ集会

休み時間になると、子どもたちは声をかけ合ってグラウンドに出て、ながなわの練習をしています。練習を重ねるたびに、気持ちがひとつになり、表情も生き生きとしてくるようです。

昨日の本番では、どのチームも練習の成果を発揮し、それぞれのめあてに向かって心をひとつにしてがんばっていました。

集会の最後に結果を発表しないのは、各チームの努力が、他と比べるものではないからです。回転よく回数を重ねるチームの心をひとつにした成果、苦手な子に配慮しどんなペースで回したらうまくつながるのかを一生懸命考えながら練習をした成果、そのどちらも子どもたちにとっては勲章だからです。

集会本番が終わり、子どもたちはどんな気持ちで結果を受け留めたのでしょうか。それぞれの学級の努力やすてきさんの心が、そういうところにも表れてくるはずです。



書き初めにこめる思い

ふじ山
一年生
日本一の山を
心をこめて書き
自分の成長を
願いました

元気にあいさつ
二年生
元気な心の
せいっぱいの表現で
今年も
元気なあいさつを

美しい心
三年生
すてきさんの
心をもった人は
美しい心を
自分の力でみがいしていきます

書き初め大会
書き初めは、その年の健康を願い、新年の抱負を書くものです。今年も子どもたちは、それぞれの学年でそれぞれの想いを胸に丁寧に清書をしました。
新鮮な想いを書いたものですので、学校公開前でしたが、1月25日までの掲示とさせていただきます。書写の学習は、書道にもつながり、自分の心と向き合う時間にもなります。書初めの経験を、これからの書写学習に生かしていきます。

流れる星
四年生
流れる星の
輝きは一瞬です
一人一人の
輝きを大切に

進む勇氣
五年生
最高学年に
なる年です
勇氣をもって
一歩ふみだしましょう

新たな決意
六年生
新しい生活に向け
自分の決意も新たに
最高学年としての
想いを表現しました